

3. タキソノミーテーブル作成(6月30日〆切)

タキソノミーテーブル（教育目標の分類体系：タキソノミー）

科目名 臨床栄養学各論Ⅱ（2024年7月6日作成）

氏名 藤田 昌子

No.1

内容 (〇〇する 力がある) 事実、概念、 手続き、メタ認知	想起する	理解する	応用する	分析する	評価する	創造する
	(再認、再生)	解釈、例示、分類、推論、比較、説明	実行、遂行	比較、組織 結果と原因	チェック、判断	生み出す、計画 できる、汎化
1.リポたんぱくと脂質異常症の分類		<ul style="list-style-type: none"> ・リポたんぱくの分類を説明できる。 ・脂質異常症を説明できる。 			課題でC以上を取る	
2.脂質異常症の食事療法		<ul style="list-style-type: none"> ・脂質異常症の食事療法のポイントを説明できる。 ・脂質異常症で用いられる薬剤を挙げられる。 ・リスク区分別脂質管理目標値を説明できる。 			課題でC以上を取る	
3.脂質異常症の症例演習とまとめ		演習症例の病態を説明できる。	演習症例の問題点を抽出する。 脂質異常症に関する国家試験の過去問について		課題でC以上を取る	演習症例について食事療法を提案できる

			て、誤答を正文にする。			
4.血圧上昇のしくみ 高血圧症の原因		<ul style="list-style-type: none"> ・血圧が上昇するしくみを説明できる。 ・高血圧の原因を説明できる。 		高血圧症の分類ができる。	課題でC以上を取る	
5.二次性高血圧の原因 高血圧症の合併症		<ul style="list-style-type: none"> ・二次性高血圧の原因を説明できる ・重症化した場合の高血圧症の症状を説明できる。 ・高血圧症の合併症を説明できる。 			課題でC以上を取る	
6.高血圧症の予後と薬物療法		<ul style="list-style-type: none"> ・高血圧症の予後を説明できる。 ・高血圧症の薬物療法のうち、食事療法との相互作用がある薬剤を説明できる。 			課題でC以上を取る	
7.高血圧症の食事療法		<ul style="list-style-type: none"> ・高血圧治療ガイドラインに基づいた生活習慣の修正を説明できる。 ・減塩の必要性和工夫を 			課題でC以上を取る	

		<p>説明できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 降圧に有効な食品とその成分および作用を説明できる。 ・ 外食の工夫を説明できる。 				
8. 高血圧のまとめ		<p>演習症例の病態を説明できる。</p>	<p>高血圧症に関する過去の誤答を正文にする。</p> <p>演習症例の問題点を抽出する。</p>	<p>演習症例の問題を主観的情報と客観的情報に分類する。</p>	<p>課題で C 以上を取る</p>	<p>演習症例の必要栄養量を提案し、栄養食事指導のプランを立案する。</p>
9. 腎臓のしくみと働き 糸球体腎炎		<ul style="list-style-type: none"> ・ 腎臓のしくみと働き、血圧との関係を説明できる。 ・ 腎機能が低下した場合の障害を説明できる。 ・ 糸球体腎炎の原因、分類および治療目的を説明できる。 			<p>課題で C 以上を取る</p>	
10. ネフローゼ症候群 腎不全		<ul style="list-style-type: none"> ・ ネフローゼ症候群の分類と症状を説明できる。 ・ ネフローゼ症候群の診断基準を説明できる。 ・ ネフローゼ症候群の合併症を説明できる。 			<p>課題で C 以上を取る</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ・ネフローゼ症候群の食事療法を説明できる。 ・腎不全の分類を説明できる。 				
11.腎不全の栄養評価		<ul style="list-style-type: none"> ・腎不全の栄養評価の必要性と評価項目を説明できる。 ・腎不全患者の栄養教育を説明できる。 ・腎不全患者の食事療法のポイントを説明できる。 			課題でC以上を取る	
12.慢性腎臓病とその治療		<ul style="list-style-type: none"> ・慢性腎臓病とその重症度分類を説明できる。 ・透析療法の長所と短所を説明できる。 ・慢性腎臓病の栄養アセスメントと栄養ケア（透析間体重増加を含む）を説明できる。 			課題でC以上を取る	
13.慢性腎臓病の食事療法		<ul style="list-style-type: none"> ・慢性腎臓病の食事療法基準を説明できる。 ・慢性腎臓病患者の栄養教育内容を説明できる。 			課題でC以上を取る	
14.慢性腎臓病の食事療法		<ul style="list-style-type: none"> ・慢性腎臓病で制限が必 			課題でC以上を取る	

<p>糖尿病腎症の病態と食事療法</p>		<p>要な栄養成分を説明できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病から糖尿病腎症になるしくみを説明できる。 ・糖尿病腎症の病期分類を説明できる。 ・糖尿病腎症の治療のポイントを説明できる。 				
<p>15.症例演習</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・演習症例の病態を説明できる。 	<p>演習症例の入院時の問題点を抽出する。</p>	<p>演習症例の問題点を主観的情報、客観的情報に分類する。</p>	<p>課題で C 以上を取る</p>	<p>演習症例の必要栄養量を提案する。 演習症例の栄養食事指導のプランを立案する。</p>